

静かにそして永遠に心に残る名作「八月のクリスマス」のホ・ジノ監督最新作



僕には君の心が聴こえなかった。

春の日は過ぎゆく

"ONE FINE SPRING DAY"

■2001年 東京国際映画祭コンペ部門最優秀芸術貢献賞

■2001年 釜山映画評論家協会賞最優秀作品賞・監督賞(ホ・ジノ) / 主演女優賞(イ・ヨンエ)

■2001年 釜山国際映画祭国際映画評論家協会(FIPRESCI)賞

■2001年 韓国映画評論家協会賞最優秀作品賞・撮影賞(キム・ヒョング)

■2001年 韓国青龍賞最優秀作品賞

■2002年 ロッテルダム国際映画祭コンペ部門正式出品



ユ・ジテ『リベラ・メ』

イ・ヨンエ『JSA』

製作:キム・ヒョンスン 大谷信義 アラン・ファン プロデューサー:チャスンジェ キム・ソナ 富島秀司 ピーター・チャン 脚本:リュウ・チャンハ イスクヨン シン・ジュノ ホ・ジノ 撮影:キム・ヒョング
照明:イ・カンザン 編集:キム・ヒョン 録音監督:パク・ヨンギ 録音:イ・ヒョンハ 美術:パク・イルヒョン 音楽:チョ・ソンウ ミキシング:松竹サウンドスタジオ

◆エンディングテーマ「春の日は過ぎゆく」作曲:松任谷由実 作詞:yuna(Jaurim) 編曲:チョ・ソンウ

2001年 | 韓国3国合作 | 1時間53分 | カラー | ビスタサイズ | SR-D
製作:サイドス | 松竹 | 衛星劇場 | アブローズピクチャーズ 配給:松竹株式会社 ©サイドス | 松竹 | アブローズピクチャーズ

<http://www.shochiku.co.jp/harunohi>

sidus applause pictures

感動の名作『八月のクリスマス』から3年—— ウォン・カーवाई、ラン・アン・ユンと今や肩を並べる、 21世紀アジア・ニューウェイブの旗手 ホ・ジノ監督、待望の最新作!!

四季のうつろい。風の音。そして愛の喜びと悲しみ……



監督デビュー作『八月のクリスマス』で世界中を美しい涙で包んだホ・ジノ監督から待望の第2作目が届いた。家族のあり方、自然の美しさなど、殺伐とした現代に生きる私たちが忘れてきているアジア的な叙情を呼び覚まし、変わりゆく愛に揺れる男女の心を、繊細にそしてリアルに描いた宝石のような作品だ。

出会って間もなく恋に落ちた青年サンウ(ユ・ジテ)と年上の女性DJウンス(イ・ヨンエ)。「いつも一緒にいたい……」そんな至福の日々も束の間、揺れ始めたウンスの態度にサンウはとまどい、途方に暮れ、傷ついていく……。竹林が風に揺れる音、夏の終わりの波の音。録音技師のサンウはそんな“大切な今”

を記録し、過ぎゆく時をいとおしむ。



この『春の日は過ぎゆく』は、2人の恋を体感することで、見た人が自らの恋愛観を語りたくなるという、リトマス試験紙のような不思議な映画だ。

を記録し、過ぎゆく時をいとおしむ。



映画を観ている間、あちこちの場面で、わけもなく涙が溢れてきました。

離婚を経験し、しよせん人は独りかもしれないという諦めを知っている女性と、彼女をすごく純粋に好きになった男の子。そんなふうに、もともと隔たりのある二人が、恋することで同じ場所に立たされてしまう……。やがて、それに気づき、離れていく切なさを、具体的な言葉や映像ではなく、漂う雰囲気として捉えているのがとても新鮮でした。いろいろな場面に、自分の中のいろいろな部分を刺激されましたが、また、今までとは違う、自分の知らなかった脳をやられた気分です。

——松任谷由実

春の日は過ぎゆく

2001年 | 韓日韓3国合作 | カラー | アメリカンビスタ | SR-D | 1時間53分 | 日本語字幕・根本理恵
監督:ホ・ジノ 脚本:リュウ・チャンハ | イ・スクヨン | シン・ジュノ | ホ・ジノ 撮影:キム・ヒョンク
製作:サイドス | 松竹 | 衛星劇場 | アプロースピクチャーズ 配給:松竹株式会社

<http://www.shochiku.co.jp/harunohi>

- ◆エンディングテーマ「春の日は過ぎゆく」作曲:松任谷由実 / 作詞・歌:yuna (Jaurim)
- ◆イ・ヨンエ著「とても大切な愛」二見書房刊(5月上旬発売/定価¥1,200)

生いたちから女優になるまでの体験を綴った自伝的エッセイ。韓国他アジア各国でベストセラーとなり話題沸騰中!

監督・俳優・音楽
アジアの才能がここに結集——!!



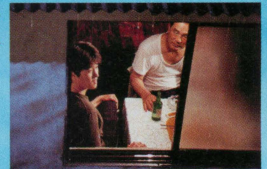
このころ新しい才能が次々登場している韓国映画界の中でも、独特の作家性を持ち、多くの観客から支持を得てきたホ・ジノ監督。死を目前にした青年と無邪気な女の子との淡い恋を静かに描いたデビュー作『八月のクリスマス』(98年)では、主演のハン・ソッキュとシム・ウナの魅力を存分に引き出し、2人の人気は不動のものとなった。

本作の主演はユ・ジテとイ・ヨンエ。純情な青年サンウを演じるユ・ジテは、1976年ソウル生まれ。99年『アタック・ザ・ガスステーション!』で画家を目指す青年を演じて人気爆発。つづいて2000年には『リメンバー・ミー』『リベラ・メ』などに出演し、今や若手ナンバーワンの俳優。

離婚歴のある女性DJを演じたイ・ヨンエは、1971年ソウル生まれ。小学生の頃からモデルをしていたが、95年にテレビドラマに出演し一躍人気女優となった。そして大ヒットした『JSA』(00年)のスイス軍将校役で映画女優として国際的に大ブレイク。

本作は、ホ・ジノ監督とともに主演の2人がディスカッションを重ね、物語を築き上げていった。そしてサンウとウンスを見事に演じきった2人は、各国で絶賛されている。

松任谷由実によるオリジナル主題歌を韓国のロックバンドJaurimのyunaが歌うなど、日本・韓国・香港による合作も話題のひとつだ。



7/6(土)より、心に沁みる愛のロードショー

特別鑑賞券 1,500円 絶賛発売中!

[当日一般1,800円(税込)のところ]

シネ・リープル梅田にてお買い求めの方に

辛い!旨い!本場韓国の味(辛ラーメン)をプレゼント!(数量限定)



梅田スカイビル(空中庭園)タワーイースト 3F

シネ・リープル梅田

TEL (06) 6440-5930

上映時間 12:10 14:25 16:40 18:55

<http://www.nikkatsu.com> 各回入替制

